

## 第7回研究大会概要

(1990年度会報より)

第7回研究大会は次の通り行われた。

(1) 日時：1990年6月16日(土) 15:30~18:20

17日(日) 9:30~12:45

(2) 場所：専修大学

(3) 研究発表

自由論題報告(6月16日 15:30~17:00)

司会：松原 成美(専修大学)

報告者：林 健治(富山女子短期大学)

「会計基準の国際的調和化について—財務諸表の比較  
可能性と比較文化論的観点をめぐって—」

品田 正(東京情報大学)

「海外及び我が国における税効果会計」

磯部 誠(元成蹊大学)

「会計情報の国際コミュニケーション障壁  
—その克服とABC準則—」

記念講演会(6月16日 17:10~18:20)

イントロダクション：中島 省吾(フェリス女学院)

講師：Warren J. McGregor(オーストラリア会計研究財団専務理事)

テーマ：「オーストラリアにおける会計基準および監査基準の設定に  
ついて」

「国際会計における比較研究の重要性」

統一論題報告(6月17日 9:30~11:00)

司会：藤田 幸男(早稲田大学)

報告者：瓶子 長幸(専修大学)

「ドイツにおける会計教育の現状と問題点」

中地 宏(監査法人トーマツ)

「アメリカの会計教育の現状と問題点」

高橋 巖 (愛知学泉大学)

「中国の会計教育について」

統一論題討論会 (6月17日 11:15~12:45)

司 会 : 藤田 幸男 (早稲田大学)

パネリスト : 瓶子 長幸 (専修大学)

中地 宏 (監査法人トーマツ)

高橋 巖 (愛知学泉大学)

懇親会

懇親会は6月16日18時30分より専修大学報恩の間において櫻井通晴大会委員の司会で開会された。まず、小澤康人大会委員長・専修大学商学部長の挨拶があった。つづいて増谷裕久会長および新井清光新会長の挨拶があり、中島省吾理事から挨拶と講演者のWarren J. McGregor氏の紹介があり、同氏から挨拶があった。そして染谷恭次郎理事の乾杯の音頭で開宴した。懇親会は、20時に盛会のうちに閉会した。